

かかりつけ医と病院を結ぶ

東北中央病院 病診連携室だより



平成21年 9月 No.30

ホ - ムペ - ジ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>

理念 「心温かい信頼の医療」 病院長 田中靖久



総合座長

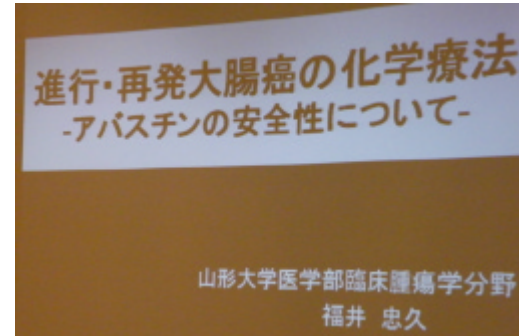
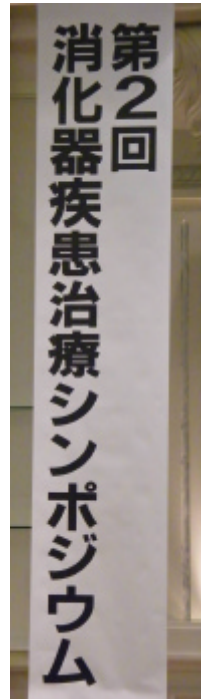
山形大学理事（副学長）

山形大学医学部消化器病態制御内科学分野

教授 河田純男 先生

スペシャルアドバイザー - として総合座長を務めていただきました。

〈 第2回消化器疾患治療シンポジウム 〉



『進捗・再発大腸癌の化学療法、アバスタチンの安全性について』
山形大学医学部 臨床腫瘍学分野 助教 福井忠久 先生



（総合司会）
消化器科部長
齋藤秀樹 医師

9月17日（木）ホテルメトロポリタン山形に於いて、消化器疾患治療の最先端を討論する会『第2回消化器疾患治療シンポジウム』を開催しました。日頃、大変お世話になっている関係医療機関の先生方に御参集頂き、盛大に開催されました。

病院長：田中靖久 座長：齋藤善広副院長

御参集を賜りました先生方には、大変お忙しい中にもかかわらず多数の御参加を頂き、厚く御礼を申し上げます。また、このシンポジウム開催にあたり、第1回に続いて、山形大学理事（副学長）の山形大学医学部消化器病態制御内科学分野教授の河田純男先生には多大なるご尽力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。第1部で症例発表して頂きました山形大学医学部臨床腫瘍学分野助教の福井忠久先生には、大変興味深く、癌に対する化学療法や安全性について発表して頂き、誠にありがとうございました。



第2部症例

『最新の早期大腸癌の内視鏡的治療』

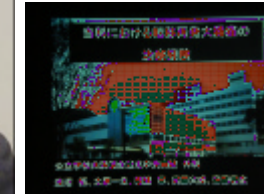
東北中央病院 消化器内科医長 石濱活義 医師



第3部症例

『進行大腸癌の治療』

東北中央病院 外科医長 浅沼拓 医師



【3人の大腸癌治療専門医師】



（東根市 塩野孝一先生）（天童市 鞍掛彰秀先生）

ご参加の先生方より質問や意見を頂きました。

このシンポジウムは今回で2回目となりました。山形県内は勿論ですが、消化器疾患で苦しむ患者さんのため、携わる先生方皆さんで情報共有し、消化器疾患治療の技術向上と地域医療発展に役立てていただければと思います。該当する症例がありましたら、是非当院をご利用いただくと幸いです。

今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。

〒990-8510 山形市和合町3丁目2番5号
公立学校共済組合 東北中央病院 病診連携室
TEL (フリ-ダイヤル): 0120-703-995
FAX (フリ-ダイヤル): 0120-168-990